# 別冊

# 次世代エネルギーパークガイドブック

# 次世代エネパカード集

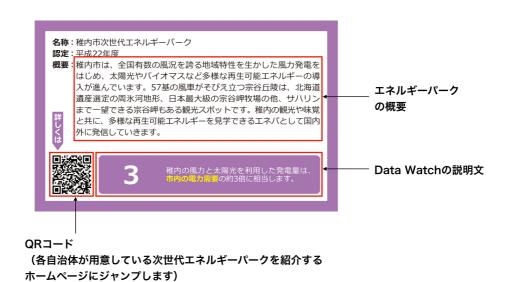
,	
1.次世代エネパカードとは	01
2.次世代エネパカード一覧	
北海道地方(7カ所)	02
東北地方(12カ所)	04
関東甲信越地方(12カ所)	07
中部地方(4カ所)	10
近畿地方(7カ所)	12
中国地方(6カ所)	14
四国地方(5カ所)	16
九州地方(9カ所)	18
沖縄地方(2カ所)	20

# 1.次世代エネパカードとは

「次世代エネパカード」は、「次世代エネルギーパークガイドブック」の当該施設の内容から 要素を抽出して作成しています。カードのベース色は、各地方毎に色を変えています。

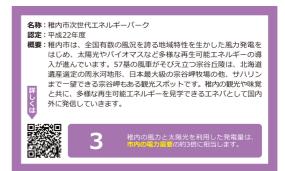


# (裏面)



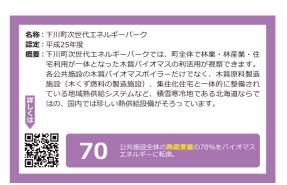
#### 稚内市次世代エネルギーパーク





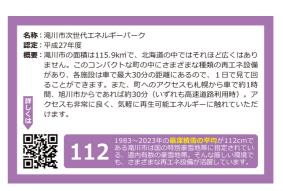
#### 下川町次世代エネルギーパーク





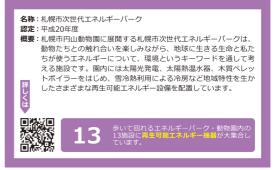
#### 滝川市次世代エネルギーパーク





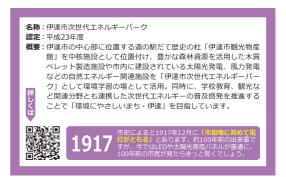
#### 札幌市次世代エネルギーパーク





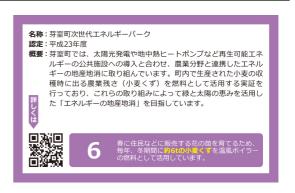
#### 伊達市次世代エネルギーパーク





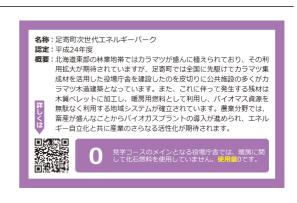
#### 芽室町次世代エネルギーパーク





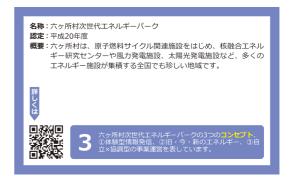
#### 足寄町次世代エネルギーパーク





# 六ヶ所村次世代エネルギーパーク





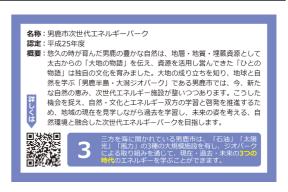
#### のしる次世代エネルギーパーク





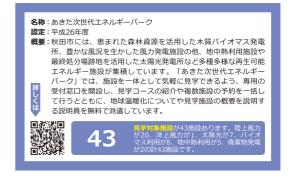
#### 男鹿市次世代エネルギーパーク





#### あきた次世代エネルギーパーク





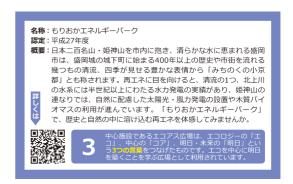
#### にかほエネルギーパーク





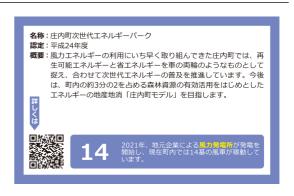
#### もりおかエネルギーパーク





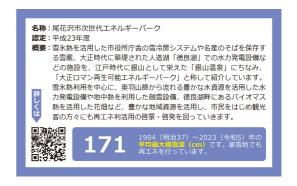
#### 庄内町次世代エネルギーパーク





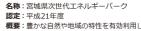
#### 尾花沢市次世代エネルギーパーク





#### 宮城県次世代エネルギーパーク





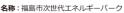
概要: 豊かな自然や地域の特性を有効利用した次世代エネルギー施設が数多く存在する宮城県。日本でも古い歴史を持つ水力発電所、地熱発電所、森林資源の豊富な地域や製紙工場・合板工場などでのバイオマスエネルギー利用など、その種類は多岐にわたっています。さらに近年では太陽光発電所の建設も各地で進んでおり、沿岸部でも津波被災地を活用したメガソーラーの建設や、屋根貸し事業として復興住宅への太陽光発電システム整備を行うなど、再生可能エネルギーを活用し、環境に配慮したエコタウンづくりが進められつつあります。



53 「みやぎエコタウンガイド 3月発行)に<mark>掲載しているが</mark>

# 福島市次世代エネルギーパーク





認定:平成27年度

概要:「福島市次世代エネルギーパーク」では、地域資源を活用した小 水力発電や地熱パイナリー発電など市内に立地する代表的な再生 可能エネルギー発電設備や風力発電設備のメンテナンス技術訓練 施設などの関連施設を連携させ、再生可能エネルギーの普及啓発 を図っています。



63

福島市は、2030年度までの**エネルギー自給率** (電力) の目標値を63%としています。

### 郡山次世代エネルギーパーク



#### **名称**: 郡山市次世代エネルギーパーク

**認定**: 令和2年度

概要: 郡山市は、2016 年4月、未来を拓いた「一本の水路」〜大久保利 適"最期の夢"と開拓者の動跡 郡山・猪苗代〜という名称の下「日 本遺産」の認定を受けているように、安積疏水によって水力発電 などと共に発展してきた街です。「郡山市次世代エネルギーバー ク計画」では、本市全体を1つのエネルギーバークと見立て、市内 の関連施設との連携により、次世代エネルギーについて実際に見 て触れる場や本市発展の歴史を学ぶ機会を提供し、さらなる理解 と再エネ導入を促進します。



未来を拓いた**「一本の水路」**は、郡山市に 水力発電による紡績等の新たな産業の発展 をもたらしました。

#### 福島県次世代エネルギーパーク



#### **名称**:福島県次世代エネルギーパーク

認定:平成24年度

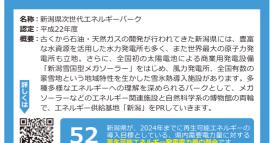
概要:全国で3番目の面積を持つ福島県。南から北へ連なる阿武隈高地と 奥羽山脈によって中通り・会津・浜通りの3つの地方に分けられ、 気候や風土も異なります。多様な地域特性を生かした太陽光や風 カ、水力、地熱など県内各地に点在する再工不施設を巡り、「再生 可能エネルギー先駆けの地」を目指す福島県を実感してみません か。再エネを身近に感じ、理解を深めていただくため、発電所の巡 視点検などの体験学習を開催している施設もあり、エネルギーバー クがより一層充実しています。教育旅行にもぜひご活用ください。



102.9 県内の2023年度末時点で ルギー導入量は県内電力 との比較で102.9%に相当

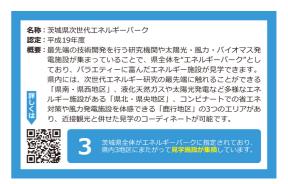
#### 新潟県次世代エネルギーパーク





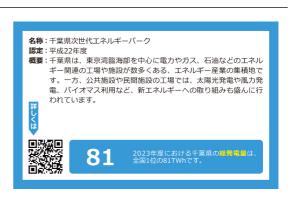
#### 茨城県次世代エネルギーパーク





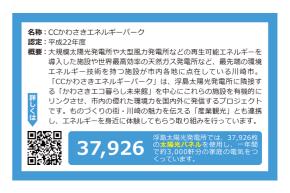
#### 千葉県次世代エネルギーパーク





#### CCかわさきエネルギーパーク





#### あいかわ・つくい次世代エネルギーパーク



#### 名称: あいかわ・つくい次世代エネルギーパーク 認定: 平成24年度 概要: あいかわ・つくい次世代エネルギーパークの中心施設である「愛川太 陽光発電所」は、神奈川県営初のメガソーラー発電所です。併設する 「愛川ソーラーバーク」は、地域に開放されたスペースとして展望広 場やつつじ庭園を整備。また、敷地内には太陽を追従する二軸追尾型 太陽光発電設備の"クルパネくん"をソーラーバークのシンボルとして 設置しています。県内山間部の豊富な水資源を生かした水力発電所も 含め、バスツアーや見学会などにより、再生可能エネルギーを通じて 神奈川県内の自然を広く知っていただく機会を広げています。



8,000

**太陽光モジュールの枚数**は、 約8,000枚です。

#### 山梨市次世代エネルギーパーク



#### **名称:** 山梨市次世代エネルギーパーク

認定: 平成20年度

機要・面積の8割を森林が占め、国内トップクラスの果樹栽培を誇る山梨市では、間伐林や果樹剪定枝などの木質バイオマス資源を再生可能エネルギーとして活用する取り組みを進めています。果樹の改植から出た伐採木を薪ストーブ利用者に燃料として利用してもらう資源循環事業を実施。また、エコハウスや小中学校などの市内公共施設に設置したストーブや冷暖房の燃料には、市内製材所で製造された木質ベレットを利用しています。万力公園ふれあい動物広場では「カピパラの湯」に新ポイラーを採用し、園内の伐採木を有効活用しています。



山梨市の面積の8割が要替です。また、この数字には、限りない資源循環と持続可能な社会の実現を目指す「∞(無限)」という思いが込められています

### 富士の国やまなし次世代エネルギーパーク



#### **名称**:富士の国やまなし次世代エネルギーパーク

**認定**: 平成23年度

概要:明るい日射し、清らかな水とそれを育む緑に恵まれた山梨県は、全県が次世代エネルギーパーク! 国内有数の水素製造拠点に隣接するPR施設「きらっと」を中心に、県内周遊を通じて、豊かな自然と太陽光発電や水力発電など地域特性を生かした再生可能エネルギーが体験できます。日本一の富士山を背景に、おいしい水、澄んだ空気、心身共に温まる温泉や採れたての果実を楽しみながら、再生可能エネルギーについて学んでみませんか。



70

美しい景観を眺めながら、お薦めの見学コースをぐるっと回ると約70km

#### 北杜市次世代エネルギーパーク



#### 名称: 北杜市次世代エネルギーパーク

**認定**: 平成22年/

概要:自然豊かな北杜市の次世代エネルギーパークは「太陽・水・緑」をコンセプトとしています。そのシンボル的な存在が、干年以上の歴史を持つ農業用水路を活用した「北杜市村山六ヶ村堰水力発電所」。この発電所で作られた電気は近隣にある浄水場で消費され、水道水として市民生活に退元されています。さらに、NEDOの実証研究施設として建設された「北杜サイト太陽光発電所」や、自然教育施設「オオムラサキセンター」、農村都市交流施設「三分一湧水館」などを核として、市全体を1つのアクションエリアとしています。



2,209

市が連営する再生可能エネルギー施設の電 電出力の合計(北社サイト太陽光発電所 1,869kW、村山六ヶ村堰水力発電所 320kW、マイクロ水力発電所20kW)。

#### ふじのくにしずおか次世代エネルギーパーク



#### **名称**: ふじのくにしずおか次世代エネルギーパーク

- **認定**: 平成25年度
- 概要:日照環境に恵まれた地域である静岡県では、太陽光発電の導入に重点的に取り組むとともに、多様な地域資源を生かした新エネルギーの導入を推進し、本県全域をエネルギーパークと位置付けています。地域ごとに特色ある自然資源を有する県内を「伊豆・東部」「中部」「西部」の3 エリアに区分し、公共施設などへの導入が進む新エネルギー関連施設を、より身近なものとして見学・体験できるようにしています。また、静岡市や浜松市、磐田市などの市町の次世代エネルギーパークとも連携しながら普及を進めています。



本県は東西に長く、「伊豆・東部」「中部 「西部」という特色ある3エリアにまたが て見学施設が集積しています。

### 静岡市次世代エネルギーパーク



**名称:**静岡市次世代エネルギーパーク

認定: 平成26年度

概要:市内で整備されている15の再生可能エネルギー関連施設を盛り込んだ、官民連携による広域型の次世代エネルギーバークです。中心施設「日本平動物園」は、動物の自然な生態を見られる行動展示が充実。そこに太陽光発電や風力発電を導入することで、"動物と環境について学べる環境教育施設"となっています。また、自然豊かな「南アルブスユネスコエコバーク」や世界文化道産・富士山の構成資産「三保松原」に足を運ぶのもお薦め。周辺にも再工不関連施設が点在しているので、自然や文化に触れながら体感できます。



15 市内で整備されている15の再生可能エネルギー関連 施設を盛り込んだ次世代エネルギーパークです。

# いわた次世代エネルギーパーク



**名称**: いわた次世代エネルギーパーク

**認定**:平成30年度

概要:自然豊かな磐田市。海と川に囲まれた公園内に5基の風力発電や太陽光発電施設・小型風力発電があり、園内に風車で発電した電力を供給しています。再工ネ施設とキャンブ場、レストハウス、入浴施設、スポーツ施設がある公園はこごだけ! 家族連れから校外学習まで、さまざまな利用が可能です。遊びながら環境について見て触れて考えられる施設。また、5基の風車は市の出資する地域新電力会社の地産電源としても活用され、エネルギーの地産地消に貢献しています。



150

遠州灘と天竜川に囲まれた総合公園で、 TAJSH国南海は150baです

#### 浜松市次世代ダイバーシティエネルギーパーク



**名称**: 浜松市次世代ダイバーシティエネルギーパーク

認定:平成24年度

概要: 日本トップクラスの日照時間と豊かな自然に恵まれた広大な市域 全体をエネルギーパークに位置付けている浜松市。太陽光や太陽 熟、風力、水力、バイオマスなど、さまざまなエネルギーを体 験・体感・学習することが可能です。これらの登録施設情報を一 体的に発信することで、広く市民の理解を促進し、再生可能エネ ルギーのさらなる導入拡大を推進します。



22

市内にある<mark>エネルギーバークの数</mark>です。

#### 富山市次世代エネルギーパーク



**名称**: 富山市次世代エネルギーパーク **認定**: 平成23年度

概要:富山市では、豊富な包蔵量を誇る水力や森林資源から生み出される 木質バイオマスをはじめ、太陽光や循環型バイオマス燃料製造な 、自然が豊かな地域特性を生かした多様な再生可能エネルギー施 設を導入しています。小水力発電所が設置された常西合口用水沿い は桜の名所で、4月上旬には満開の桜と立山連峰を見ることができ ます。他にも市内には岩瀬地区の歴史的な回船問屋群の街並みや 養蚕や和紙の交易で町人文化を咲かせ、「曳山」などの伝統を伝える八尾など、自然と文化を堪能できるスポットが満載です。



# かなざわ次世代エネルギーパーク



**名称**:かなざわ次世代エネルギーパーク

認定: 亚成26年度

概要:加賀百万石の城下町として栄えた金沢。藩政期から受け継がれた伝 統文化と心配りが今なお暮らしの中に息づいており、城下町として の風情と美しさが色濃く残っています。また、豊富な水や森林資源 にも恵まれ、山々にある水を巧みに利用した水力発電も行っていま 豊かな自然環境や歴史都市ならではの美しい街並みの保全と 「金沢らしさ」を生かした再生可能エネルギーの導入を進め、「エ ネルギー自立都市・金沢」の実現を目指しています。



0

#### 木場潟公園東園地次世代エネルギーパーク



名称: 木場潟公園東園地次世代エネルギーパーク

認定: 令和4年度

概要: 2023年4月、「新たな里山再生のモデル」をコンセプトにさまざ まな再生可能エネルギーを活用した「木場潟公園東園地」がオープンしました。 農業体験ハウスでは再生可能エネルギーをフルに 活用してトマトを栽培し、収穫体験などを通じて、見て、 て、遊び、感じながら再生可能エネルギー利活用について学べま す。また、園内の里山では、森づくり活動や薪割り体験、ペレッ ト製造見学などさまざまなプログラムを用意しており、体験する ことができます。



#### あいち新エネルギーパーク



名称: あいち新エネルギーパーク

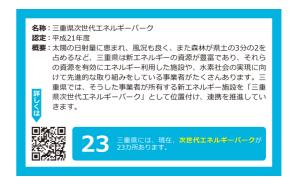
概要:「あいち新エネルギーパーク」は、特色ある3地域で構成されています。知多地域は、メガソーラーや風力発電所、水素ステーションな ど多くの新工ネ関連施設があります。西三河地域は、新工ネ技術の 実用化を促す「新丁ネルギー実証研究エリア」を知の拠点あいちに 開設。豊田市など世界に誇る自動車産業の集積地として、次世代自 動車・交通システムなど低炭素社会実現にも取り組んでいます。風 や日射量の豊富な東三河地域は、大規模な風力発電所や国内最大級 の太陽光発電所を設置。各地域で多彩な新エネルギーが学べます。



**風多、西三河、東三河**という特色ある3つの地域で構成されています。

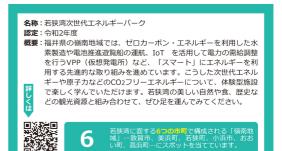
# 三重県次世代エネルギーパーク





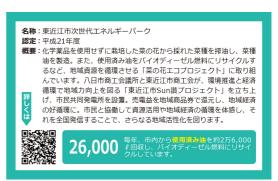
# 若狭湾次世代エネルギーパーク





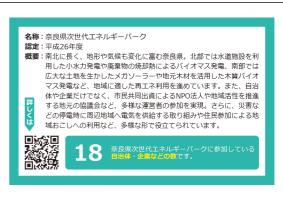
# 東近江市次世代エネルギーパーク





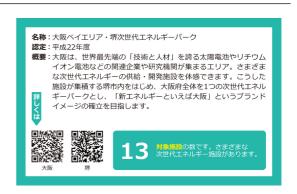
#### 奈良県次世代エネルギーパーク





# 大阪ベイエリア・堺次世代エネルギーパーク





#### エネルギーパーク洲本



名称: エネルギーパーク洲本

**認定**:平成21年度

概要: エネルギーパーク洲本は、「ウェルネスパーク五色」を拠点として、バイオマスや風力発電、太陽光発電といった複数の再生可能エネルギー施設を見学することができます。「ウェルネスパーク五色」は、宿泊施設や温泉施設、レストラン、オートキャンブ場、ログハウス、スポーツ施設、遊具広場、体験工房などを備える複合レジャー施設。京阪神方面を中心に多くの方々にご利用いただいています。



787 市を代表する再エネの取り組み「菜の花エコプロジェクト」によって栽培される「菜の花(787)」。春には満朋となって一面を黄色に染め、見る人に元気を与るまあのシンボルです。

#### ありだがわ次世代エネルギーパーク



**名称**:ありだがわ次世代エネルギーパーク

認定: 平成28年度

概要: 町営の小水力発電所の建設から、住宅などへの太陽光・太陽熱利 用設備の補助制度など、地域で創り出す再工不事業へ。有田川町 の取り組みは、地域に生かされるものへとシフトしています。次 世代エネルギーバークでは、町民はじめ多くの人々が再工不を身 近に体験・体感する機会を増やし、より一層の導入促進や啓蒙啓 発を図るとともに、再工不先進都市を目指す有田川町の姿を広く PR。みんなが暮らしたい「ありだがわという工工のまち」実現に 向け、住民・事業者・行政が一体となって取り組んでいます。



1,300,000 町営二川小水力発電所の<mark>年間発電量</mark>は 130万kWhです。

#### 日高港新エネルギーパーク



**名称**:日高港新エネルギーパーク(愛称:EEパーク)

**認定**: 平成19年度

概要: EEバークには太陽光、風力、水力、そして小型ハイブリッド発電 設備が設置され、さまざまな次世代エネルギーを体感できます。 全長120mのソーラーカーコーナーでは、太陽光パネルを装備し たカートで、子どもから大人まで安全なソーラーカードライブが 楽しめます。 「PR館」では新エネルギーの解説と、御坊市および 周辺エリアを紹介。次世代エネルギーの可能性や未来像を見て・ 学んで・体感することができます。



120 敷地内に全長120mのソーラーカーサーキット があり、子どもから大人までソーラーカーでのドライブが楽しめます。

#### とっとり次世代エネルギーパーク





**認定**: 平成25年度

概要・豊かな自然や変化に富んだ地形は、太陽光や風力、水力、バイオマス など多種多様な再生可能エネルギーを生み出します。その中核が本州 最大級の大規模太陽光発電所「テラスエナジー鳥取米子ソーラーパーク」のガイダンス施設「とっとり自然環境館」と、水業エネルギーの実証と環境教育の拠点「鳥取すいそ学びうむ」。県域全体を1つのエネルギーパークと位置付け、再エネの思恵を県民が自ら認識し、意識を高めます。また、これらのエネルギー施設と豊かな自然や観光資源を連携させた環境学習を行い、地域の活性化を図ります。



100,000

っとり次世代エネルギーパークの中核施である「とっとり自然環境館」には例年 万人以上の方が来場し、2022年に、 計乗場者数が10万人を突破しました。

#### 真庭市地産エネルギーパーク



**名称:** 真庭市地産エネルギーパーク

認定: 平成19年度

概要:中国山地のほぼ中央に位置する真庭市は古くから木材業で栄えた町。地域資源の1つである木材を有効利用し、資源循環型社会の実現だけでなく、SDGs目標達成を組み込んだ地域づくりに取り組んでいます。そんな「バイオマス産業杜市」と「SDGs未来杜市」の全容を効率よく見学できるのが「真庭SDGs・バイオマスツアー」です。「A:木質/イオマスコース」はバイオマス発電所の見学をはじめ、森林資源循環の仕組みを紹介。「B:バイオマス循環農業コース」は環境何の少ない循環型の真庭の暮らしを紹介しています。



10,000

度底バイオマス発電所の<mark>発電能力</mark>1万 Wは、一般家庭約2.2万世帯分の電力 ・賄うことができる規模です。

#### 福山市次世代エネルギーパーク



**名称**:福山市次世代エネルギーパーク

**認定**: 平成23年度

概要:環境学習の拠点施設である「福山市リサイクルプラザ」での環境 体験講座や、太陽光・風力発電施設、リサイクル施設などの見学 によって、地球環境と調和した脱炭素社会・循環型社会・自然共 生社会を体感。気軽にできる環境に優しい行動を学ぶことができ ます。また。これらを観光資源として広く周知して誘客を図り、 観光を通じて環境の保全と創造を体感できる「環境観光」の取り 組みを進めています。



**5** 5

晶山市次世代エネルギーパークを構成する 最の数です。なお、福山市内の全域が対 スエリアとなっています。

#### 北広島町次世代エネルギーパーク



**名称**:北広島町次世代エネルギーパーク

**認定**: 平成21年度

概要: 2009年6月1日に「新工ネ百選」に選定された庁舎太陽光発電システムと川小田小水力発電をはじめとする、豊かな自然を生かした施設が中心。その他にも、地元木材を熱利用する「せどやま再生事業」など、民間事業者の取り組みと合わせて、町ぐるみでエネルギーバークを構成しています。「自然を生かす環境づくり」「新エネルギーを活用する環境づくり」「みんなで生かすECOエネルギーづくり」の3本柱で、誰もが楽しく学べる場を創出しています。

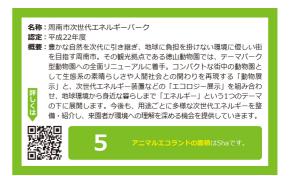


158

北広島町役場本庁舎屋上に100kW、壁面 に58kW、合計158kWの発電能力を持つ パネルを設置しています。

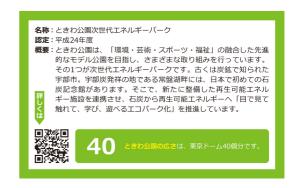
#### 周南市次世代エネルギーパーク





# ときわ公園次世代エネルギーパーク





#### 土庄町次世代エネルギーパーク



名称: 土庄町次世代エネルギーパーク

**認定**: 平成21年度

概要: 小豆島の西北部と豊島を含む土庄町には人々を魅了する美しい自然が数多くあり、また多くの島嶼と相まって瀬戸内海国立公園に ふさわしい内海美、多島美を眺めることができます。この香川県 を代表する観光地である小豆島と豊島に新エネルギーを導入し、 町民および来島者に対し、効果的に普及啓発する計画です。土庄 町は環境に配慮する町づくりを進め、地球環境と調和した将来へ エネルギーの在り方について、理解の増進を図っていきます。



21 平成21年に小型風力・太陽光ハイブリッド発電システムを設置。また、21世紀にふさわしい環境に配慮する町づくりや地球環境と調和した将来のエネルギーの在り方について理解を促進します。

#### 阿南市次世代エネルギーパーク



名称:阿南市次世代エネルギーパーク

認定:平成20年度

機要: 阿南市次世代エネルギーパークの7施設とは次のものです。①省 CO2、エコ設計の新庁舎「阿南市役所」、②高効率ごみ発電を行う 処理施設「エコパーク阿南」、③エネルギー教室などを実施する 「阿南市科学センター」、④太陽熱利用設備を整備予定の「道の 駅・公方の郷なかがわ」、⑤コスト改善を実現した新エネルギー導 入事例「王子製紙(株)富岡工場」、⑥年間3万人以上が来園する 電気と科学の体験学習施設「Waンダーランド」、⑦風力発電で海風 と共生、年間2.6万人が利用する「かもだ岬温泉保養センター」。



7 阿南市内の新エネルギー関連施設数です。

#### とうおん次世代エネルギーパーク



**名称**: とうおん次世代エネルギーパーク

**認定**: 平成25年度

概要:東温市は「環境と健康」を最重要施策とし、持続可能な循環型社会と位置付ける「東温市環のまちづくりプロジェクト」を推進しています。その一部である「とうおん次世代エネルギーパーク」は、東温市役所を中心に市内全域がそのフィールド。「環境」と「防災」の視点から市内全域に整備された再生可能エネルギー設備を見学するとともに、それを有効活用することにより創成されつつある循環型取り組みが学べます。こうした経験から地球環境に優しい次世代エネルギーの在り方を多くの人に感じてもらうことを目指しています。



「とうおん次世代エネルギーパーク」には大規模な施設 はないけれど、ユニークな取り組みでオンリー1!

# まつやま次世代エネルギーパーク



**名称:**まつやま次世代エネルギーパーク

認定:平成22年度

概要: 松山市では、太陽エネルギーの活用を中心に「脱温暖化」と「産業 創出」を目指しています。市内各地に設置された公共の太陽光発電 だけでなく、太陽電池の製造とパネルのメンテナンスなどに関わる 民間工場をルートに加えるごとにより、官民一体となった。太陽光 発電の生産から活用までの一連の流れが理解できます。また、再エ ネや環境保全について理解を深められるよう、環境について楽しく 学べる体験活動への参加や、太陽光発電だけでなく、小水力発電な どの再エネ設備やごみ発電を行うごみの焼却施設も見学できます。

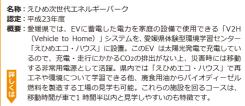


2,000

松山市の年間日照時間です。

# えひめ次世代エネルギーパーク



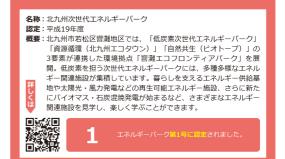




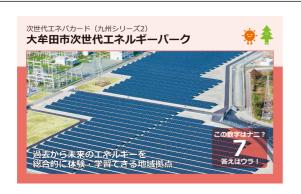


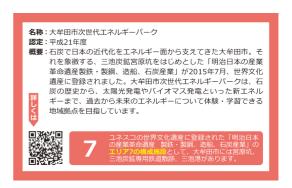
#### 北九州次世代エネルギーパーク





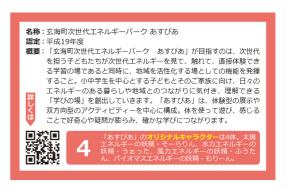
#### 大牟田市次世代エネルギーパーク





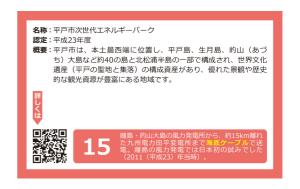
# 玄海町次世代エネルギーパーク あすぴあ





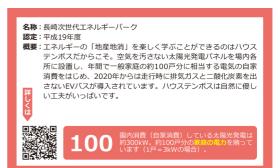
# 平戸市次世代エネルギーパーク





#### 長崎次世代エネルギーパーク





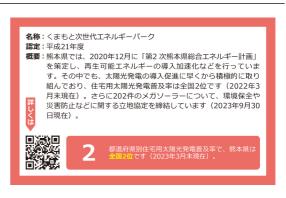
#### 大分県次世代エネルギーパーク





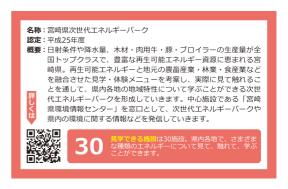
#### くまもと次世代エネルギーパーク





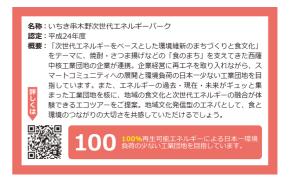
# 宮崎県次世代エネルギーパーク





#### いちき串木野次世代エネルギーパーク

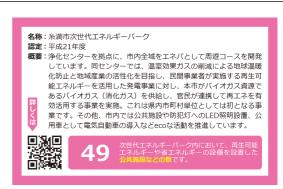




沖縄地方(2カ所)

#### 糸満市次世代エネルギーパーク





#### 宮古島次世代エネルギーパーク



